

小学生（低学年）向け



『あいちゃんのひみつ』

竹山美奈子／取材・文 えがしらみちこ／絵 玉井邦夫／監修
岩崎書店 ￥1,600（税別）

ダウン症をもつあいちゃんのママは、転校先のクラスメイトに、障害のことやあいちゃんを感じている気持ちを手紙で伝える。あいちゃんのもつ周りと異なる特徴が易しい言葉で丁寧に描かれる。「違い」を理解することの大切さがわかるお話。



『かしたつもり×もらったつもり』

がさいまり／さく 北村裕花／え
くもん出版 ￥1,400（税別）

れんは、大事な恐竜図鑑を友達のだいちに貸してあげた。けれど、工事の音に遮られ、だいちはれんが「あげる」と言ったと勘違い。貸したつもり、もらったつもりの二人の仲は険悪に。自分たちで解決し仲直りするまでの成長を描いた絵本。



『こたつ』

麻生知子／作
福音館書店 ￥1,300（税別）

おせち料理の準備や掃除をしたり、年賀状を書いたり、年越しそばを食べたり…。ある家族の大きみそから元日までを、こたつの真上から描いたユニークな本。大人にとっては懐かしい雰囲気、子どもと一緒に楽しみたい。



『このかみなあに?』

谷内つねお／さく
福音館書店 ￥1,500（税別）

トイレットペーパーは、色々な事ができる。転がすとすぐく伸びる。柔らかい紙ながら重ねると、卵を落としてもふんわり受け止めて割れない。よじると強くなる。水をたくさん吸う。お尻の為に出来たすばらしい紙のお話。



『そのときがくるくる』

すずきみえ／作 くすはら順子／絵
文研出版 ￥1,200（税別）

ナスが苦手なたくま。給食も残していたが、夏休みにおじいちゃんと言った「いつかきつと、そのときがくる」の一言に少し意識が変わる。たくまがナスをおいしく食べられる時はいつ来るのか。苦手を克服する一歩が描かれたお話。



『月のふしぎ』

いしがきわたる／え おおぬまたかし／かんしゅう
マイルスタッフ ￥1,500（税別）

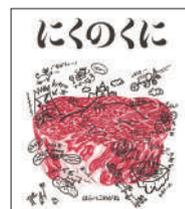
いつもは見慣れていてあまり注意を払うことのない“月”。満月、三日月、新月と形を変えていくさまはよく見ると不思議。そんな月のことを色鮮やかな絵とともに説明している。今夜は月を見ようと思わせる美しい絵本。



『梨の子ペリーナ』

イタロ・カルヴィーノ／再話 酒井駒子／絵 関口英子／訳
B L出版 ￥1,600（税別）

梨の収穫不足を補うため、梨と共に宮殿に届けられた少女ペリーナ。王子との仲を嫉妬され、難題を押し付けられるが、梨の木に守られ、持ち前の優しさで勇敢さで見事に解決。イタリアの風土と物語の幻想的な雰囲気を美しい絵が引き立てる。



『にくのくに』

はらぺこめがね／作
教育画劇 ￥1,300（税別）

肉の国の一番の王は誰？ 王たちが、我こそ一番！と自慢の肉料理を披露する。見開きで描かれた肉料理に圧倒され、食べた時のイメージが頭の中に浮かぶ。きつと肉料理のどれかを食べたくなること間違いなし。霜降り肉の表紙も楽しい。

その他のおすすめの本

『カールはなにをしているの?』

デボラ・フリードマン／作 よしいかずみ／訳 B L出版 ￥1,500（税別）

『ごくと星のハーモニカ』

赤羽じゅんこ／作 小池アミゴ／絵 フレーベル館 ￥1,100（税別）

『こんにちは！わたしのえ』

はたこうしろう／作 ほるぶ出版 ￥1,400（税別）

『さくらがさくと』

とうごうなりさ／さく 福音館書店 ￥1,400（税別）

『どこからきたの？おべんとう』

鈴木まもる／作・絵 金の星社 ￥1,300（税別）

『はりねずみともぐらのふうせんりょうこう』

アリソン・アトリー／作 上條由美子／訳 東郷なりさ／絵 福音館書店 ￥1,100（税別）

『ぼくのとうさんわたしのおかあちゃん』

さくら文葉／作 フロネーシス桜蔭社 ￥1,200（税別）

『ぼくはおじいちゃんのおにいちゃん』

堀直子／作 田中六夫／絵 ポプラ社 ￥1,000（税別）

『まひるのけつとう』

マヌエル・マルソル／作 中川ひろたか／訳 光村教育図書 ￥1,600（税別）

『まほうのおまめ』

松本春野／文・絵 辰巳芳子／監修 文藝春秋 ￥1,500（税別）

『虫ガール』

ソフィア・スベンサー、マーガレット・マクナマラ／文 ケラスコエット／絵 福本友美子／訳 岩崎書店 ￥1,500（税別）

『山はしっている』

リビー・ウォルデン／作 リチャード・ジョーンズ／絵 横山和江／訳 鈴木出版 ￥1,500（税別）